

つながる すみだ人

私の好きな すみだ

今月の1枚
「私の好きな鳥」
【撮影】面谷 勲さん



本コーナーへの写真を随時募集しています。詳細は区ホームページをご覧ください。

【問合せ】広報広聴担当 ☎5608-6223



荒川春子さん(押上在住)

すみだを愛し、すみだで活躍する人をリレー形式で紹介する「つながる すみだ人」。お話を伺った方に次の方を紹介していただき、すみだを愛する人をつないでいきます。第54回は、学習塾で子どもに勉強を教える傍ら、区内で食に関する様々なボランティア活動に携わっている荒川春子さんです。

Q. すみだでどのような活動をしていますか？

学習塾を営みながら、「すみだ街かど食堂」の運営やフードドライブ等のボランティア活動に携わっています。「すみだ街かど食堂」は、子どもから高齢の方までみんなが集まって料理や食事をする「食を通じた交流の場」です。キラキラ茶家(京島3-49-18)で月1回実施していますが、ここ数年はコロナ禍だったため、現在はテイクアウト形式で行っています。高齢の方からは、「子どもの声を聞きながらだと、いつ

もよりたくさん食べられる」と好評だったので、またみんなで食事できるように戻っていきたいですね。

また、フードドライブは、家庭で余っている食品を回収するブースを、「すみだ青空市ヤッチャバ(曳舟駅前毎週土曜日開催)」に月1回出店して行っています。回収した食品は区内で食事支援をしている団体に引き渡して、食に困っている多くの方に食品が行き渡るようお手伝いをしています。

Q. 現在の活動を始めたきっかけは何ですか？

ボランティア活動自体は、約30年前に外国の方とその国の家庭料理を通じて交流するために始めた「すみだインターナショナル」という団体が最初です。その後、食品ロス問題を知ったことを機に、フードバンク団体へボランティアで参加するようになり、そこでフードドライブという活動を知り、これなら自分でもできるとして活動を始めました。また同時期に、本当に食が必要な方に食事の場を提供したいとの思いから、子ども食堂を開きたいと考えていたところ、ボランティア活動が縁で同じ思いを持つ方々と知

り合うことができ、それが「すみだ街かど食堂」のスタートにつながりました。

「ボランティア」というと、どうしても「奉仕」や「自己犠牲」のようなイメージが伴ってしましますが、本当はすごく楽しいものなんです。年齢に関係なく様々な人と交流できるし、活動を通じて新しい発見もたくさんあります。それに何より、心身ともに健康でいられます。新しいつながりがたくさんできるボランティア活動の楽しさを皆さんにも知ってもらい、ぜひ、一緒に参加してほしいですね。



◀街かど食堂で提供するメニューは、キラキラ橋商店街の食材を使った「すみちゃんカレー」です。テイクアウト形式になっても、来てくれた方にお声掛けして交流することを忘れません。

▶ヤッチャバでのフードドライブのブースでは、私が参加している「山形新庄大豆畑トラスト」から仕入れた納豆などの販売もしています。無農薬でおいしくて、好評なんです。



Q. 荒川さんは、すみだのどんなところが好きですか？

小さな博物館やそこで働く職人さんの技術、すみだの雨水利用など、すみだには素晴らしいものがたくさんあります。友人や知り合った留学生など、区外の人にそれらを紹介すると、みんなが「すみだってすごいね!」と感心してくれて、

何だか私まで嬉しい気持ちになります。

また、ボランティア活動で関わるすみだの人たちには気さくで親切な人が多く、とても助けられています。そういったすみだの「人の温かさ」も、大好きなところの1つです。

次回登場してくださるのは・・・

業平にある春慶寺の住職夫人で、「おてらおやつクラブ」の活動に取り組む齋藤幸子さんです。
【問合せ】広報広聴担当 ☎5608-6223



夢

さあ、出番! すみだの地域力

墨田区長

山本 亨

5月20日、区立両国中学校の格技室で「地域クラブ活動体験会(剣道部)」を実施しました。「地域クラブ活動」は、区立中学校ごとに行っている部活動の指導をスポーツクラブや民間企業、競技団体などの皆さんにご協力いただきながら、地域に移行する新たな取組です。今年度は試行として、剣道部・フットサル部・英語部などを立ち上げ、準備を進めています。

私自身も長年剣道を続けていますが、剣道を通じて剣の技術のみならず、礼儀や精神力など、人間として大切なものをたくさん得ることができました。剣道の教えの一つに「交剣知愛」という言葉があります。これは、剣を交える中でお互いを認めて、互いに成長

し合うという意味です。剣道は年代、性別、国籍を超えて愛好者が多い武道の一つです。このような「地域クラブ活動」における稽古等を通じて、皆さんと理解し合い、そして、剣道のすばらしさを分かち合っていきたいと思っています。

区内で活動している団体の方々に「地域クラブ活動」の指導をお願いすることで、生徒たちにとっては、地域について学べる絶好の機会となり、さらには、まちへの愛着や誇りにもつながると思います。「すみだの地域力」をフルに発揮して、部活動の地域移行をオールすみだで進めていきます。

さて、今月29日には、4年ぶりの隅田川花

火大会が予定されています。観覧される皆さんが安全に、そして安心して花火を楽しめるよう、こちらは「伝統の地域力」を持って、万全を期して臨みたいと思います。



墨田区剣道連盟の先生方、体験会に参加した生徒の皆さんと